新春・旗開き

2018年

　三門革新懇第12回総会

2018年1月14日／みんなの会館

明けましておめでとうございます。

年末、年始はいかがでしたか？

今日は、1961年から始まった三門旗開き、58回目を迎えました。年のはじめ、みなさんとともに

決意も新たにしたいと思います。

旗開きに先立ち「平和・民主・革新の日本をめざす三門の会」（三門革新懇）の第12回総会を行います。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

プログラム　　　(旗開き＆革新懇第12回総会)

1、開会　　　 (　司会　田中金一・花田真人・事務次長　)

2、主催者あいさつ　代表世話人を代表して(花田健吾・代表世話人)

3、来賓あいさつ

県革新懇　　　（氏平長親さん・県革新懇事務局長）

共産党　　　　(森脇ひさきさん・県議　田中のぞみさん・市議)

4、三門革新懇･総会議案提案　　　　(中島純男・事務長)

5、乾　杯　　　　　　　　　　(岡崎逸夫・代表世話人)

6、各分野からのあいさつ、決意、報告

生健会（大西幸一さん・県生健会会長）

新婦人（三宅淑美さん・岡山支部役員）

人権連（中島正智・みかどの会事務局長）

みんなの家ななくさ

そのほかにも・・・

7、イベント

①青年から・・・

②女性の歌声コーラス

8、閉会あいさつ　(前谷万喜子・代表世話人)

**三門革新懇第12回総会議案**

1、情勢の特徴

私たちは、これまで経験したことのない歴史的な情勢のもとで運動を展開しています。  
　２０１７年１０月の総選挙の結果、自民党と公明党が議席の３分の２を占めました。アベ政治の暴走は、憲法をじゅうりんし、日本の平和と民主主義、国民のくらしを根底から脅かし、憲法９条改憲を日程にのせるなど、かつてない深刻かつ危険な事態をもたらしています。しかし同時に「市民と野党の共闘」の発展にみられるように、アベ暴走をストップし、さらに戦争法廃止、立憲主義の回復、個人の尊厳、安倍９条改憲反対、などの国民的なとりくみの展開もかつてない広がりとなっています。  
　2016年の参院選挙や新潟県知事選挙で立証された「共闘の力」、そして昨年の衆院選での野党分断など一定の混乱がありましたが、結果として立憲野党が前進したことなどに確信を深めたいと思います。

また、２０１７年７月７日、国連で核兵器禁止条約が採択されました。被爆者たちの願いと粘り強い運動が世界的に大きな影響を与えた結果です。その後、その国際的運動の推進者、ICAN（アイ・キャン）がノーベル平和賞を受賞するなど、人類の歴史的な事業としてさらなる期待が寄せられています。

三門革新懇も、地域住民の多くの方々と力を合わせ、大きな役割を果たしています。安倍９条改憲ストップのために引き続きの奮闘が求められています。今年の通常国会に憲法改悪の発議を断念させる闘いが大切です。また、2019年の統一地方選挙と参院選を視野に入れて、真の革新勢力の伸長、そのことで保証される「市民と野党の共闘を」の大きなうねりを、地域からつくりだしましょう。

2、三門革新懇が2017年にとりくんできたこと

2007年1月12日に、三門地域の住民運動の歴史

　と財産を今日的により発展させるために、「平和・

　民主・革新の日本をめざす三門の会」(三門革新懇)

　の組織に発展させました。三門革新懇結成から11

年が経過し、今日を迎えています。

昨年、2017年1月15日に三門革新懇第11回総

会を開催しました。幹事会を開催する中で、人権連、

生活と健康を守る会、新婦人、共産党、そしてみんな

の会館運営委員会などの取り組み状況を出し合い、

連携して住民の生活と福祉を守るための地域づくり

に積極的な提起をしてきました。

　　また、「戦争法」が2015年9月19日に強行採決されたことを忘れず、国民の平和を願う力の結集で必ず廃止させていくことを願って、毎月19日に宣伝行動を展開してきました。マイクを通じての宣伝では、国道180号線にかかわる都市計画道路事業化について街づくりの観点から問題提起をしています。

みんなの会館での年末餅つき、NPO地域人権みんなの会が運営する小規模多機能型居宅介護事業所「みんなの家ななくさ」「みんなの家だんだん」の運営にたいしても積極的な支援など、取り組まれました。

3、三門革新懇の2018年活動方針

　　　　　（1）安倍９条改憲発議をさせない世論づくりのために。

①総会後、１月に三門革新懇の拡大幹事会を開催します。全国３０００万名署名運動を成功させるため、安倍９条改憲反対の一致点で共同できる取り組みを想定し、その実現に向けた意見交換会を幅広い人たちに呼びかけて開催します。

②同時進行的に革新懇として地域住民への署名活動を総当たりが行動を念頭に具体化をすすめます。

　　　 ③戦争法廃止の毎月１９日宣伝を、市民と野党の共闘の精神が三門地域でも息づき生かされるように工夫して展開します。

④憲法９条改悪反対の新たな共闘の組織づくり、その橋渡しができる運動、組織作りを提案していきます。

⑤「部落差別・固定化法」のもつ問題点などを学習し、法の実効をさせない状況をつくり、そして廃止に

向けた取り組みを強めていきます。

⑥この運動を軸に、人権が確立された平和、民主主義の地域をめざして以下の活動も大いに展開します。

（2）都市計画道路整備事業を新たな街づくりとしてとりくみます。

私たちは多様な要求をとりあげ、いつまでも住み続けられ、平和で人間らしい暮らしができる、つぎのような地域社会をめざす。1、自分の意思により自由に考え発信し、行動できる地域社会。2、貧困や格差による困難を解消し、幸福に暮らせる地域社会。3、参加・協同による住民自治が確立された地域社会。

　　①岡山市の都市整備局から、2017年3月31日、国道180号線拡幅工事計画案（関西高校前～国道53号線北バイパス入口間：全長1,150メートル、幅27メートル）を関係町内会長に提示。その後、各町内会や地域人権みかどの会へ説明会が開催されました。

　　②問題点は

1965（昭和40）年の都市計画決定。

　　　50数年たって最後の未工事区間。

　　　当初の構想、計画案が現在にも適応するのか、

　　　当初案に比べ、側道や立ち退き移転地域が拡大し変化している

この地域に時速60キロの自動車道路をつくること

　　　　住宅密集地域　　これまでは生活道路としての役割も

拡幅後、車台数は現在よりも1.5倍の3万台位増加すると算定

　　　2020（平成32）年に事業着手

　　　測量・設計が行われ土地決定の後工事は10年

　　　2030年時代、車の使われ方、役割・位置は　そしてこの道路は

③街づくりの観点

　 ・勾配がかなりきつい地形の特徴を考慮した地域づくり

・歩くことが交通手段の生活圏の地域づくり

・余裕ある歩道幅と余裕ある信号機の時間などを取り入れた地域づくり

・憩える場所、居場所がある地域づくり

・使いやすく安全な住居が確保できる地域

・食料品がきちんと手に入る地域

・お医者さんにすぐかかれる地域

・安心して受けられる介護施設がある地域

・公共の情報がすぐ届く地域

・公共の住民サービスが行き届いた地域

・家族が近くにいてくれる地域

・子どもたちの声もきこえてくる地域

・働き盛り世代が頑張っている地域

・自然が豊かで静かな地域

・文化的な行事、スポーツに参加できやすい地域

**（3）住民の生活擁護のためのとりくみ**

・生活相談活動を重視します。特に急激な雇用打ち切りなどの情勢に対応し、この問題で相談できる体制づくりを行います。また、「みんなの会館」に気軽に相談に来られるよう、宣伝を強めます。

・福祉、医療、教育にかかわる課題で学習を展開します。

・消費税増税に反対し、公共料金など住民負担の軽減をもとめる諸活動を展開します。

・「みんなの家ななくさ」「みんなの家だんだん」との共同を強め、高齢者を守ります。

・「みんなの会館」が行う朝市のとりくみなどと共同します。

・岡山市の医療・福祉・介護の充実を求めてとりくみます。国民健康保険料の値上げをさせず払

える金額にさせていくとりくみを強めます。

　・東日本大震災の被災者への継続した支援活動、原発ゼロの社会に向けたとりくみを強めます。

**（4）地域の安全・安心を確立させるために**

・危険箇所などを安全なものに変えていく提起と要求運動を展開します

・学校や町内会などと協力し、子どもにとって安全な地域の確立をめざします

・高齢者や障害者にとって住みよい地域環境をめざします。みんなの家ななくさ、だんだん、の取り組みに積極的な協力体制を

・公営住宅の空き家などを活用し、住宅や近隣に住む人々の安心・安全・交流の場となるように積極的な対応を行政に求めるとともに、受け入れる体制も準備します。

・福祉交流プラザ三友の施設と運営の改善・充実を図ります。

**（5）その他**

**・**沖縄県民にいっそうの基地負担を押し付ける新基地建設を絶対に阻止するため連帯と支援を強めます。

・暮らしの相談員の養成に向けた学習会、青年が世界観を捉える一助になるような学習会を企画

します。

・定期的な会議の開催とニュースとビラの発行、宣伝活動を強化します。

**4、三門革新懇　、2018年財政、役員案について**

**革新懇の三つの共同目標**  
１．日本の経済を国民本位に転換し、暮らしが豊かになる日本をめざします。  
２．日本国憲法を生かし、自由と人権、民主主義が発展する日本をめざします。  
３．日米安保条約をなくし、非核・非同盟・中立の平和な日本をめざします。

**2018年　要求実現、人権と民主主義、住民自治の確立にむけて**

196通常国会開会　　　　　　１月22日（月）

政府交渉(全国人権連)　　　1月26日（金）

岡山県地域人権問題研究集会　２月3日（土）　勤労者福祉センター

岡山市交渉(人権岡山)　　　2月8日(木)

自主申告相談会(県人権連)　　2月　　日（　）　岡山県民主会館

3・11東日本大震災　7周年　３月

岡山県人権連第15回定期総会　　　4月日22（日）旧・労金ビル

人権岡山第14回定期総会　　　　　5月　20日（日）岡西公民館

全国人権連第8回総会　　　　　　　6月23日、24日（日）大分県

原水爆禁止世界大会　　　　　　　８月６日・広島　　９日・長崎

第14回地域人権問題全国研究集会　9月14日（金）15日（土）　東京

※生活相談

　　　みんなの会館　　　　　　電話086-255-5525

　　　　共産党市議団　　　　　　電話086-803-1707

　　　　県民主会館　　　　　　　電話086-253-5177（人権岡山）　086-253-2611（県人権連）

　　　　みんなの家ななくさ　　　電話086-253-8988

　　　　みんなの家だんだん　　　電話086-250-9927